

JAたかさき 半期開示

(令和3年3月～令和3年8月)

令和3年 8月末現在

目 次

I 地域貢献情報

1. JAと地域とのかかわり	1
----------------	---

II 財務状況等

1. 令和3年度8月末（仮決算）の状況	3
2. 貸借対照表	3
3. 損益計算書	4
4. 主要勘定の状況	4
5. 金融再生法開示債権（単体）	5
6. 単体自己資本比率	5
7. 有価証券の時価	5

I 地域貢献情報

1. JAと地域とのかかわり

JAたかさきは地域農業の活性化に寄与することをひとつの目標としている地域金融機関で、資金はその大半が組合員の皆さまからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいています。

JAたかさきは、地域にくらす人々を対象にし、指導・販売・金融・共済・購買事業等を行う組織です。

私たちは、自然環境を優先した健全な農業経営とJAの幅広い事業を通じ、人々の心豊かなくらしと、潤いに満ちた社会の構築を理念とし、役職員日々向上心に燃え、地域とともにたゆまざる前進を行うことを使命と考えています。

私たちは、地域社会への貢献として次の活動を進めています。

《 教育・情報提供活動 》

- 『ごはん・お米とわたし』作文・図画コンクール、「JA共済群馬県小・中学生書道コンクール」、「JA共済群馬県小・中学生交通安全ポスターコンクール」の作品募集を通じ、地域内児童・生徒の国語教育・図画工作・美術教育を支援し、あわせて次世代への農業理解の啓発を進めています。
- 多発している交通事故をなくすため、市内の新入学児童へ「黄色いランドセルカバー」を贈呈し、交通安全教育を支援しています。
- 中学生のやるベンチャーにおける就労体験などの受け入れを行っています。
- 県内外の各種イベントへの参加を通じ安心安全の高崎地場産品の生産と地元消費の推奨並びに高崎ブランドの普及を進めています。
- JAたかさきの組合員向け広報誌「JAだより たかさき」を介し、農業関連・生活関連の情報提供を行なうとともに、コミュニティー版「JAたかさき通信」・「支店通信」を発行し、JAがより身近な存在であるよう努めています。
- JAたかさきはインターネット上のホームページをリニューアルし、最新の農業関連・生活関連の情報提供を行っています。（<http://www.jagunma.net/takasaki/>）

《 地域からの資金調達の状況 》

(単位：千円)

JAたかさきでは、組合員をはじめご利用者の皆さまから『貯金』をお預かりしております。
なお、お預かりした残高は右の表のとおりです。

当座性貯金	57,164,633
定期貯金	67,789,019
定期積金	1,399,377
貯金合計	126,353,030

※千円未満を切り捨てて表示しております。

《 地域からの資金供給の状況 》

(単位：千円)

JAたかさきでは、組合員をはじめご利用者の皆さまに『貸出金』として資金提供し、地域経済の発展と豊かな暮らしの実現に、貢献していくことを目指しています。

なお、主な貸出金の残高は右の表のとおりです。

農業関連資金	356,020
住宅ローン	13,300,788
カーローン	463,304
教育ローン	37,111
貸家建築資金	11,865,625
その他資金	4,169,868
貸出金合計	30,192,716

※千円未満を切り捨てて表示しております。

《 地域交流 》

- 例年群馬県収穫感謝祭や高崎市農業まつりに参加し、市民との交流を深め地元農畜産物のPRを行なっています。※2021年については新型コロナウイルスの感染拡大を受けて収穫感謝祭は中止となりました。
- 玉葱・トマトといった特徴ある産品を主役に、各地区での収穫感謝祭や収穫体験を催し、地域の方々との交流に努めています。
- 「おうちで食べよう！地産地消コンクール」と題して自宅で採れた野菜や直売所で購入した野菜を使った料理のレシピを募集し、コロナ禍による各種イベントの中止や外出自粛要請が出される中、組合員との接点を作り交流に努めました。

《 その他 》

- 「子どもを守る家、守る店」の登録を通じ地域の子どもたちへの緊急避難場所を提供し、地域防犯に協力しています。
- 高崎市との協定により緊急災害時における市民生活の安定に資するため、当JAが調達可能な物資を高崎市民へ供給します。
- 「フレッシュ・ベジたか」はJAたかさきの直営事業として、高崎市の協力により高崎市街地中心部で買い物に困るお客様のため、慈光通りで地場産農産物並びに加工品を販売し中心市街地の生活利便性・快適性向上の運動に協力しています。

Ⅱ 財務状況等

1. 令和3年度8月末（仮決算）の状況

- ・仮決算は、決算に準じ実施いたしました。
- ・貸出金等資産に係る査定は、決算に準じて実施いたしました。
債務者区分は前年度末の債務者業況を基に評価しましたが、債務者区分を変更する事象が発生している債務者については債務者区分を変更しました。
- ・担保・評価は原則として、前年度末の担保評価額等を使用しました。
- ・貸倒引当金は決算と同様に半期査定の結果を踏まえ実績率を算出し必要額の繰入を行いました。
- ・仮決算では、睡眠貯金払戻損失引当金の再計算による洗替、税効果会計の計算洗替、減損会計の上半期での算出計上及び、棚卸評価損の計上処理は実施いたしませんでした。

2. 貸 借 対 照 表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	125,078,068	1. 信用事業負債	127,480,143
(1) 現 金	425,322	(1) 貯 金	126,353,030
(2) 預 金	93,001,177	(2) 借 入 金	506,010
(3) 有価証券	1,197,680	(3) その他の信用事業負債	621,103
(4) 貸 出 金	30,192,716	2. 共済事業負債	809,766
(5) その他の信用事業資産	282,813	3. 経済事業負債	159,659
(6) 貸倒引当金	△ 21,642	4. 雑 負 債	182,042
2. 共済事業資産	4,986	5. 諸引当金	△ 7,769
3. 経済事業資産	332,550	6. 繰延税金負債	0
4. 雑 資 産	268,282	7. 再評価に係る繰延税金負債	454,593
5. 固定資産	4,644,947		
6. 外部出資	5,635,945		
7. 繰延税金資産	8,128		
		負 債 の 部 合 計	129,078,435
		(純資産の部)	
		1. 組合員資本	6,049,130
		(1) 出資金	2,213,299
		(2) 利益剰余金	3,835,831
		(3) 処分未済持分	—
		2. 評価・換算差額等	845,343
		(1) その他有価証券評価差額金	2,901
		(2) 土地再評価差額金	842,442
		純 資 産 の 部 合 計	6,894,474
資 産 の 部 合 計	135,972,910	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	135,972,910

注：記載金額の端数処理は千円未満の端数を、切り捨てて表示しています。これにより各欄の合計または、計は一致しないことがあります。

3. 損 益 計 算 書

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	980,356	(9) その他事業収益	137,126
(1) 信用事業収益	498,459	(10) その他事業費用	83,762
資金運用収益	458,188	その他事業総利益	53,364
役務取引等収益	14,625	2. 事業管理費	843,108
その他事業直接収益	—	(1) 人件費	631,018
その他経常収益	25,645	(2) 業務費	89,144
(2) 信用事業費用	87,708	(3) 諸税負担金	32,397
資金調達費用	8,107	(4) 施設費	90,547
役務取引等費用	14,630	事業利益	137,246
その他事業直接費用	—	3. 事業外収益	130,245
その他経常費用	64,969	4. 事業外費用	24,152
信用事業総利益	410,750	経常利益（又は経常損失）	243,339
(3) 共済事業収益	375,191	5. 特別利益	—
(4) 共済事業費用	16,715	6. 特別損失	0
共済事業総利益	358,475	税引前当期利益（又は税引前当期損失）	243,339
(5) 購買事業収益	892,468	7. 法人税、住民税及び事業税	84,389
(6) 購買事業費用	792,896	8. 法人税等調整額	—
購買事業総利益	99,572	当期剰余金(又は当期損失金)	158,950
(7) 販売事業収益	880,496		
(8) 販売事業費用	822,303		
販売事業総利益	58,192		

4. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	令和2年2月末	令和3年8月末	増 減
貯 金	123,730,326	126,353,030	2,622,704
貸 出 金	30,325,913	30,192,716	△ 133,197
預 金	89,177,897	93,001,177	3,823,280
有 価 証 券	1,160,910	1,197,680	36,770

5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：千円)

債 権 区 分	令和3年2月末	令和3年8月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	46,234	43,525	△ 2,709
危 険 債 権	117,098	90,608	△ 26,490
要管理債権	—	—	—
正 常 債 権	30,200,173	30,089,537	△ 110,636
合 計	30,363,506	30,223,671	△ 139,835

6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

令和3年2月末	令和3年8月末
10.86%	11.08%

注記 令和3年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に令和3年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 令和3年2月末から令和3年8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

7. 有価証券の時価

(単位：千円)

保 有 区 分	令和3年2月末			令和3年8月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他保有目的	1,193,543	1,160,910	▲ 32,633	1,193,543	1,197,680	4,136
合 計	1,193,543	1,160,910	▲ 32,633	1,193,543	1,197,680	4,136

注記 令和3年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。

JAたかさきの経営理念

私たちは
人と自然との調和を大切にし
農業を礎として
『地域の人々の心豊かなくらし』と
『潤いに満ちた社会づくり』に
貢献します

JAたかさきの将来ビジョン

組合員に寄り添い地域の発展に貢献する

- ◇ 組合員のライフステージのあらゆる場面で一番身近な相談相手
- ◇ 組合員等が所有する農地を核としたJA事業の構築

